

ごくごく&すやすや☆ 赤ちゃん健やかに大きくなあれ!

授乳用クッション

ベビハグ



授乳時のお助けグッズ

授乳時はお母さんの腕や腰に負担がかかります。「授乳用クッション」は、しっかりとした厚みでお母さんの腕を支えるので、リラックスしておっぱいをあげることができます。また、赤ちゃんの“まるまる姿勢”を保つ形状で、おっぱいが飲みやすくなります。



日本製

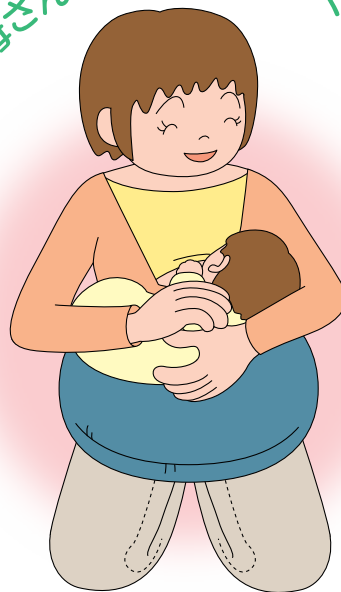
ナチュラルリーフ

※製品ごとに柄の出方が異なります

腕や腰に
負担が...

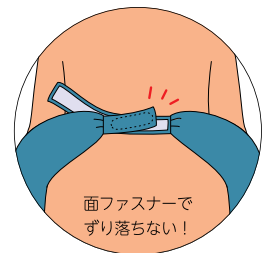


お母さんも赤ちゃんもらくちん!



【使用素材】

外・内生地：綿100%
中綿：ポリエステル100%



面ファスナーで
ずり落ちない!

<お手入れ方法>

- ※色落ち・色移りする場合がありますので、他の物との同時洗濯はお避けください。
- ※漂白剤の使用、乾燥機や暖房器具を使った乾燥はしないでください。

本体について

- ※型崩れしないよう手で軽く押し洗いをおすすめします。(脱水機不可)
- ※洗濯後は形を整えてから、平置きでしっかりと天日干ししてください。

カバーについて

- ※面ファスナーをとめて洗ってください。
- ※洗濯後は直射日光を避け、日陰で吊り干しをしてしっかりと乾燥させてください。
- ※本体のダーツ（縫い目）が下になるようにカバーを被せてください。

※商品の交換・返品は、購入先にお問い合わせください。



骨盤ケアとマタニティ&ベビーカー用品

トコちゃんベルトの青葉

有限会社 青葉 <https://tocochoan.jp>

〒578-0984 大阪府東大阪市菱江4丁目6-1
TEL.072-960-0507 FAX.072-960-0508



使用方法例



1 体の横でベルトの面ファスナーをとめ、クッションが正面にくるように回します。



クッションとお母さんの体との間に少しすきまがあるか確認しましょう。



すきまの目安は、握りこぶしひとつ分～

※赤ちゃんの体格に合わせて調整しましょう。



すきまを開けずにセットすると、赤ちゃんの背中の丸みを保ちにくくなります。



抱っこしにくいときは
ハンドタオルなどを
握って抱く方法も

2 赤ちゃんの背中を丸くするように抱っこします。



3 赤ちゃんをクッションのふくらみに乗せます。



4 赤ちゃんを体ごとお母さんに向けてやさしく転がすように抱きよせます。



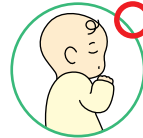
5 赤ちゃんの首や体をやさしく支えながら授乳します。



赤ちゃんの顔だけをおっぱいに近づけないようにしましょう。



顔だけをおっぱいに向けて体の軸がねじれがち



浅く腰かけてもたれる姿勢は、お母さんの体に負担がかかるだけでなく、赤ちゃんの姿勢も保ちにくくなります。



「おひなまき」&「マイピーロネオ+」で安定感 UP!



授乳時に限らず、赤ちゃんの体の軸を真っすぐに保ってあげることはとても大切。

「おひなまき」と「マイピーロネオ+」を使うと、赤ちゃんの体の軸が安定するので、抱っこも授乳もしやすくなります。

* おひなまき



* マイピーロネオ+ &カバー



お母さんの姿勢をきれいに保つ「あぐら用クッション+」

「あぐら用クッション+」を使用すると、後ろに傾きちな骨盤が正しく保たれ、きれいな姿勢で座りやすくなります。



* あぐら用クッション+